

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なでしこの家

目標達成計画

作成日: 平成 25年 9月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	2	清潔性を保つ 感染を起こさないよう、常に消毒することを忘れずに	掃除をした後、消毒液でもう一度清潔にするよう心がける。	・身体の清潔性 ・台所の清潔性 ・住居の清潔性 ・衣服、寝具の清潔性 消毒を忘れずに。 6ヶ月
2	1	薬の確認をする。	認知症の方は飲んだか飲んでいないかが分からないので、確実に口に入れる。	利用者全員の病歴を覚え、服薬のミスをしないようにスタッフが一丸となって取り組む。 2ヶ月
3	3	残っている機能をリハビリによって保つ。	日勤の職員がリハビリを実施する。 (体操、散歩、外出、絵などできることで)	午後2時～5時までほっと一息時間が取れる時です。機能訓練を励行す。 6ヶ月
4	4	報告・連絡・相談を確実にする	・管理者→日勤へ ・日勤、夜勤→管理者へ 連絡を密にし、利用者の状況をつかむ。	・夜勤→日勤へ ・日勤→夜勤へ 連絡を密に取り、打ち合わせをし、流れをよく理解する。 12ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。